

# 2015年3月期 第2四半期 連結決算概要

2014年11月12日  
蛇の目ミシン工業株式会社

# 業績の概要

(百万円)	14/3期 2Q累計	15/3期 2Q累計	増減
売上高	21,644	21,297	△347
売上原価 [売上原価率]	13,291 61.4%	12,828 60.2%	△463 1.2P減
営業利益 [営業利益率]	1,268 5.9%	1,319 6.2%	51 0.3P増
経常利益 [経常利益率]	629 2.9%	1,236 5.8%	606 2.9P増
四半期 純利益	259	686	427
為替レート (対米ドル)	98.85円	103.04円	4.19円

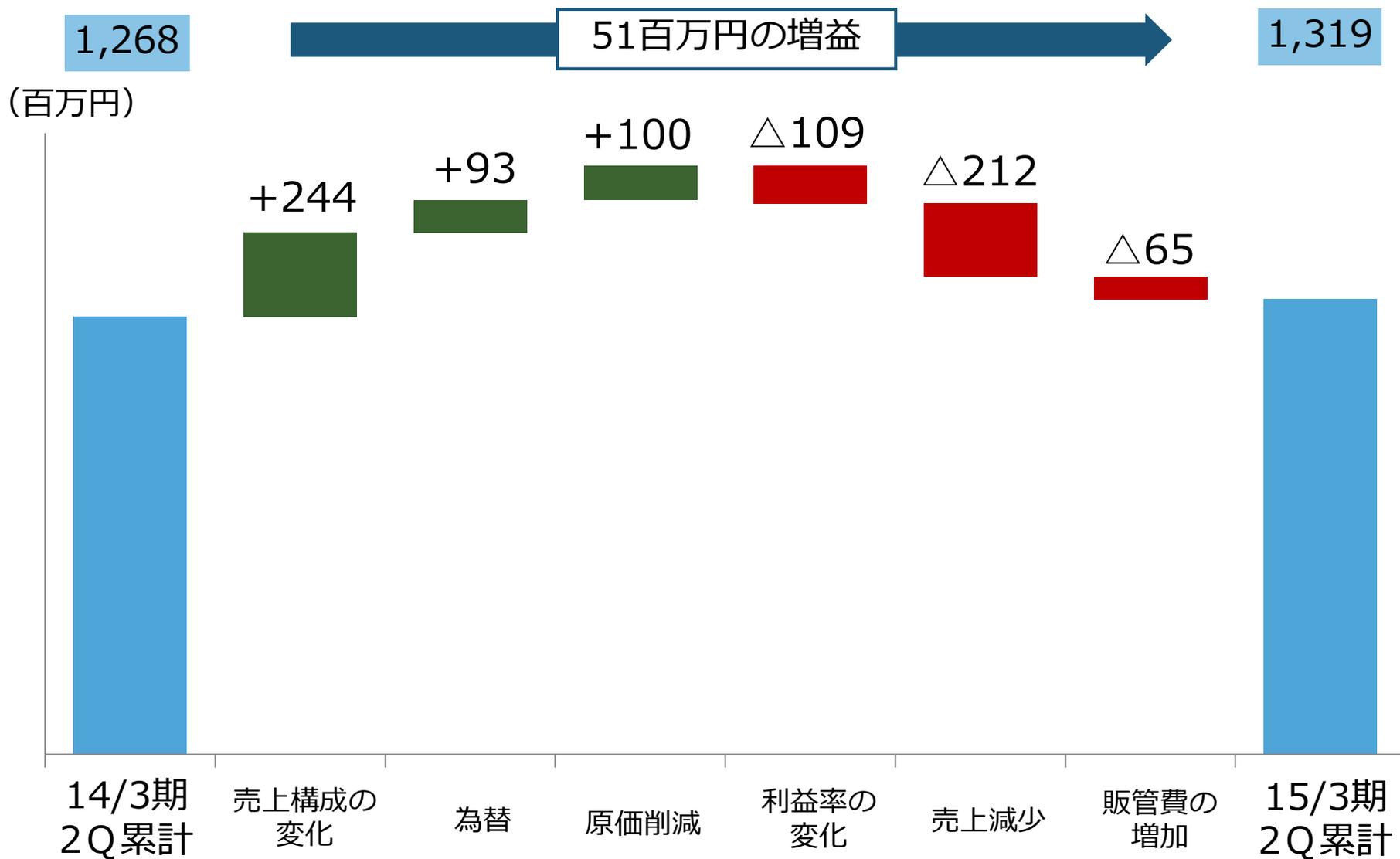
産機事業ロボット・  
エレクトロプレス好調  
(上期台数最高記録)

売上高 △1.6%  
産機事業は大幅増収も、  
ウクライナ問題の影響等で  
家庭用機器事業は減収

営業利益 +4.1%  
原価率低下と  
為替円安効果で増益

四半期純利益 大幅増益  
(前期は事業再編損  
450百万円計上)

# 営業利益の増減要因



# 事業セグメント別業績

**JANOME**

(百万円)

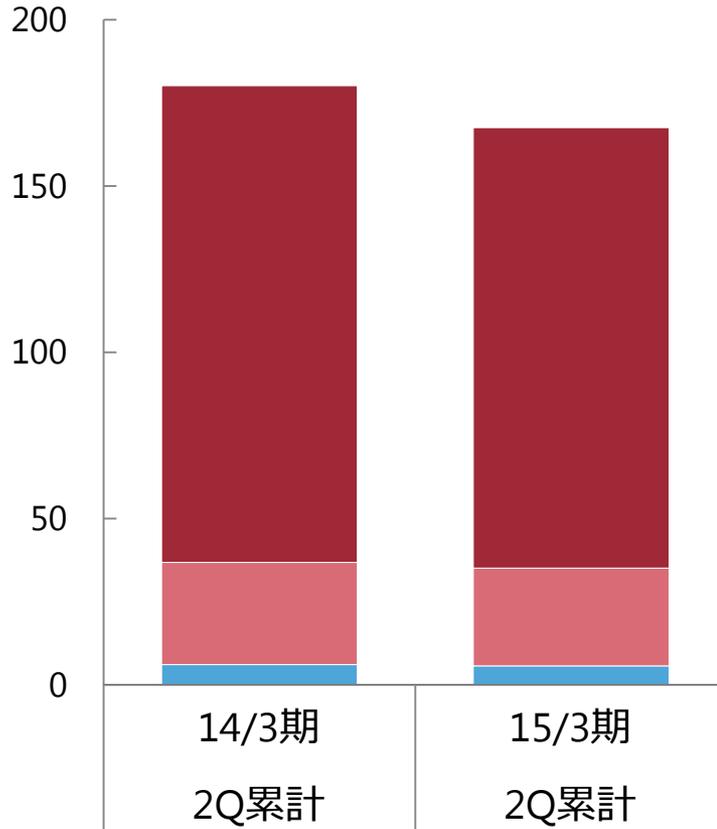
		14/3期 2Q累計	15/3期 2Q累計	増減
家庭用機器	売上高	18,014 (83.2%)	16,764 (78.7%)	△1,250
	営業利益	1,020	944	△76
産業機器	売上高	2,380 (11.0%)	3,186 (15.0%)	806
	営業利益	244	393	149
その他	売上高	1,249 (5.8%)	1,346 (6.3%)	97
	営業利益	26	13	△13
合計	売上高	21,644	21,297	△347
	営業利益	1,268	1,319	51

※営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映 4

# セグメント別売上高・営業利益【家庭用機器】

売上高  
(億円)

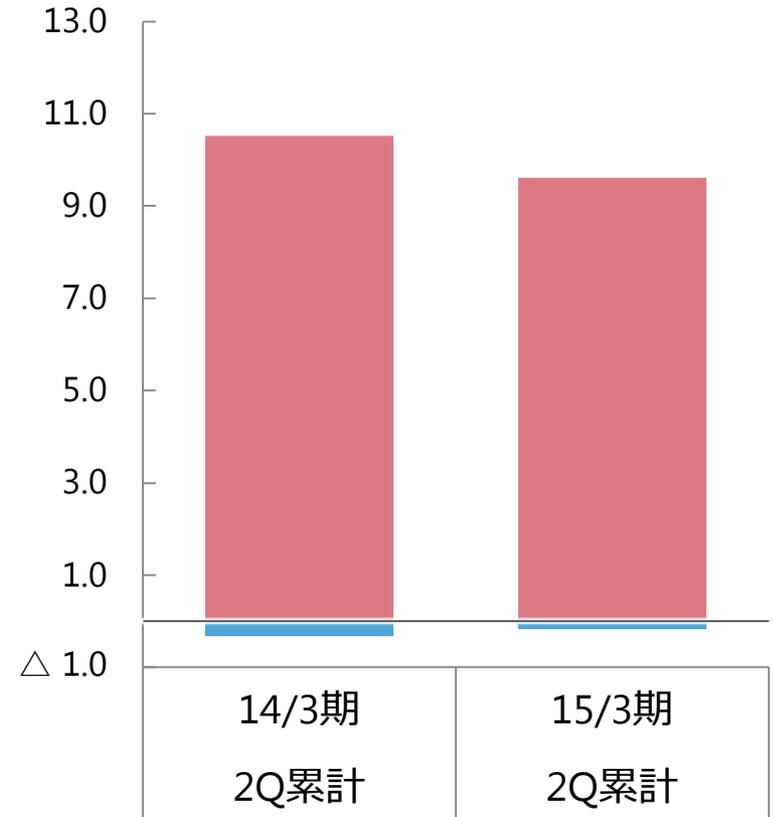
180.1  $\Delta 12.5$  167.6



■ 海外ミシン	143.2	$\Delta 10.8$	132.4
■ 国内ミシン	30.8	$\Delta 1.3$	29.5
■ 24風呂	6.1	$\Delta 0.4$	5.7

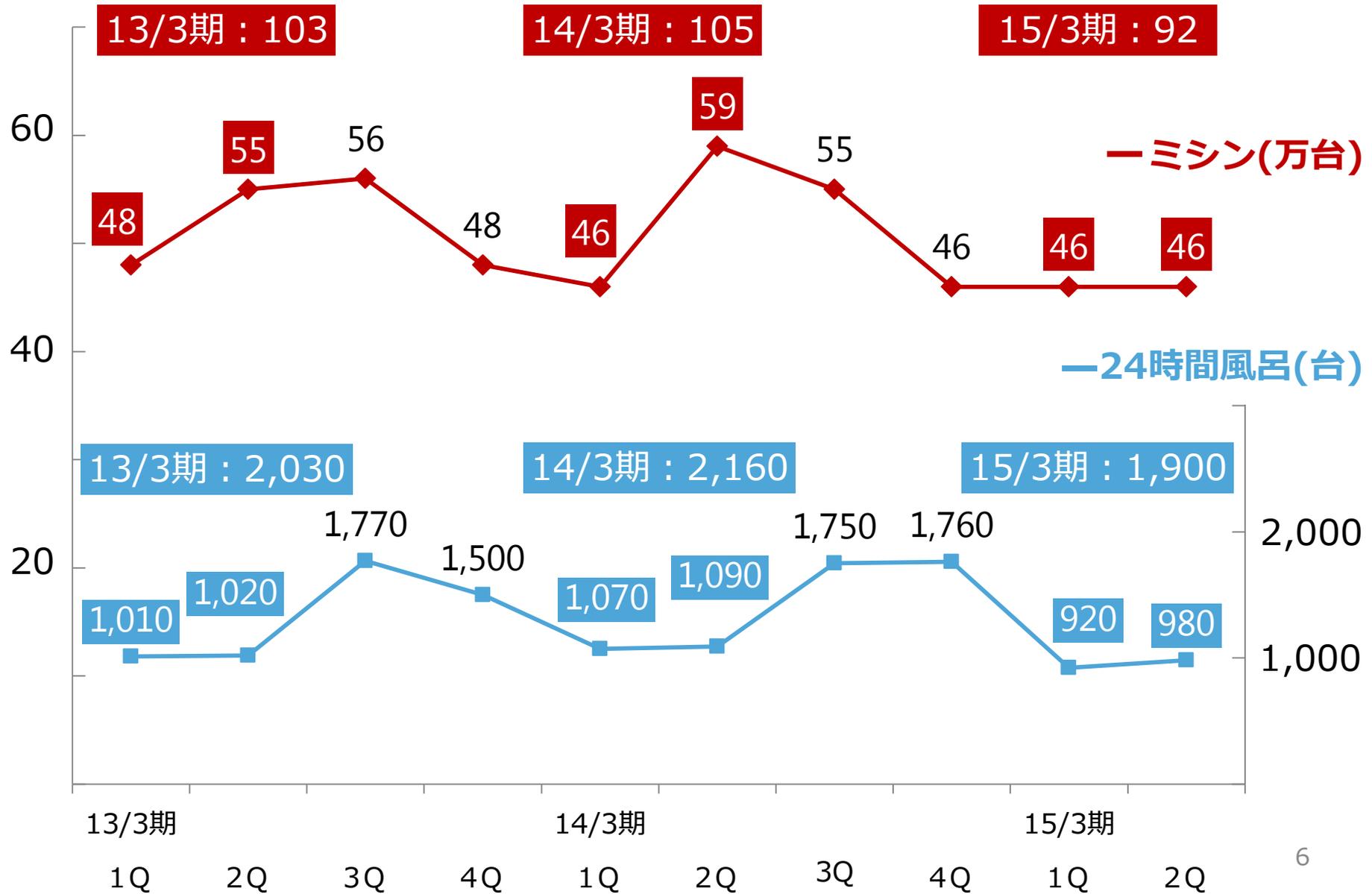
営業利益  
(億円)

10.2  $\Delta 0.8$  9.4



■ ミシン関連	10.5		9.6
■ 24風呂	$\Delta 0.3$		$\Delta 0.2$

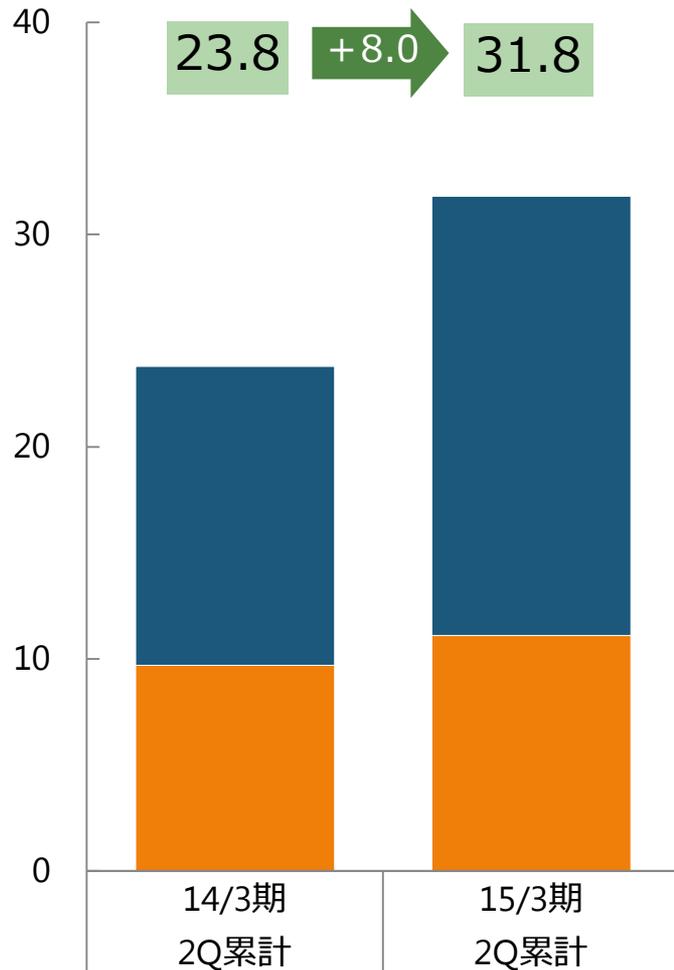
# 販売台数四半期推移【家庭用機器】



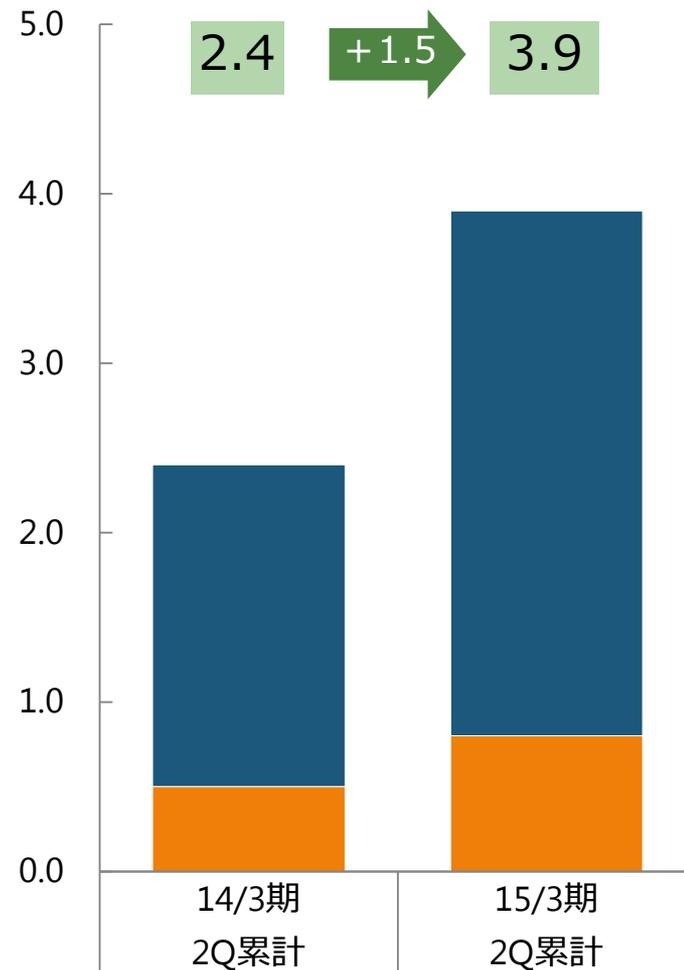
# セグメント別売上高・営業利益【産業機器】

**JANOME**

売上高  
(億円)



営業利益  
(億円)



■ ロボット・プレス その他	14.1	+6.6	20.7
■ ダイカスト	9.7	+1.4	11.1

■ ロボット・プレス その他	1.9		3.1
■ ダイカスト	0.5		0.8



## ◆営業CF 360百万円

(前年同期比△547百万円)

主要因…たな卸資産

前年同期比 879百万円増加

→①産業機器製品 部品在庫保有  
(納期短縮の為)

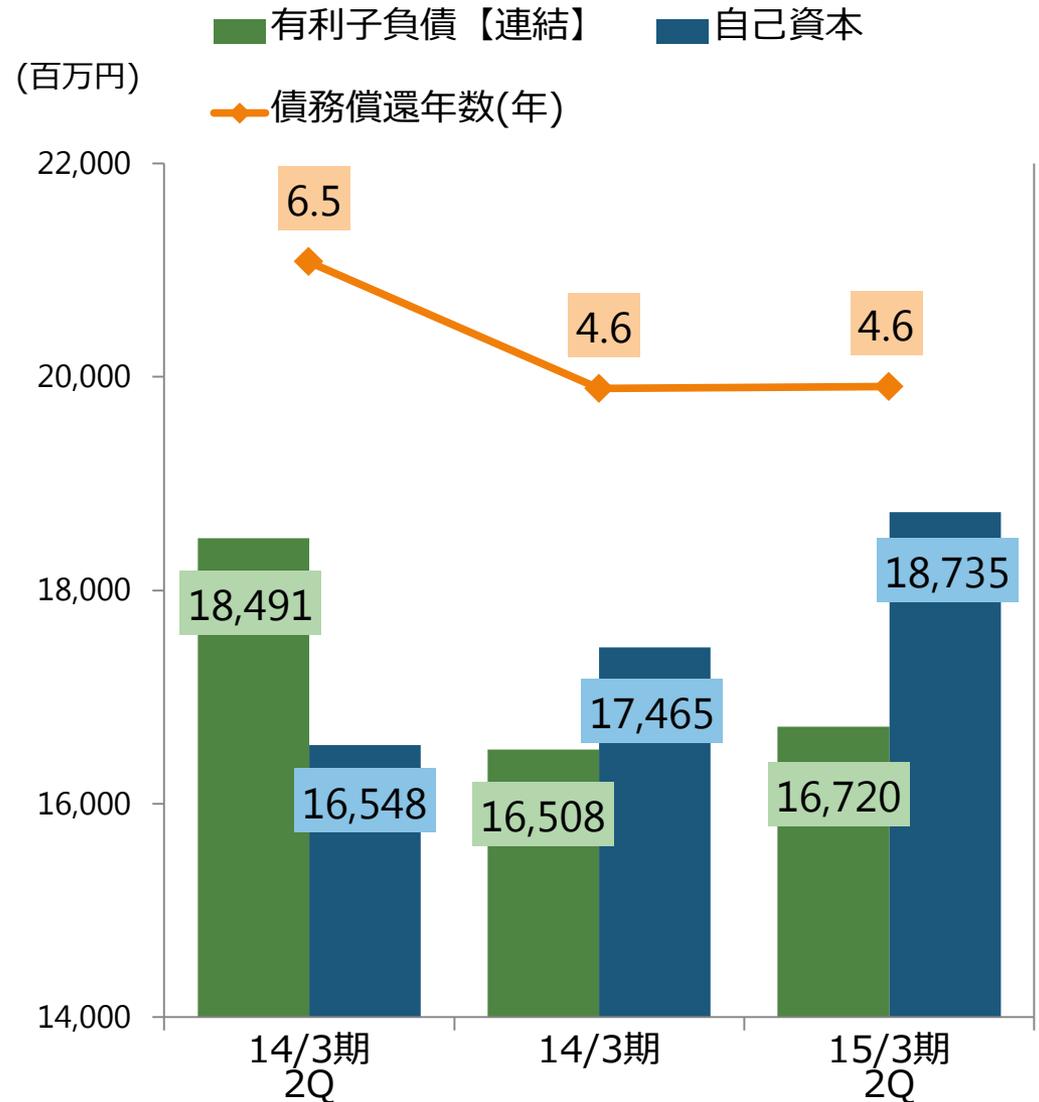
②海外拠点でのリーイング 関連  
商品増加

## ◆有利子負債 16,720百万円

(前期末比+212百万円)

◇ 前期末は八尾事業所売却代収入  
(621百万円)により  
一時的に手持ち資金増加

◇ 当期はたな卸資産の増加、  
ジャノメが 仮新3号棟建設着手等  
により資金減少



# 通期公表数値【連結】

**JANOME**

(百万円)

	15/3期 2Q	15/3期 公表数値	公表数値 までの 下期目標数値	14/3期 下期実績
売上高	21,297	46,000	24,703	23,051
営業利益 [営業利益率]	1,319 6.2%	3,000 6.5%	1,681 -	1,637 7.1%
経常利益 [経常利益率]	1,236 5.8%	2,700 5.9%	1,464 -	1,723 7.5%
当期純利益	686	1,800	1,114	1,201
為替レート (対米ドル)	103.04円	100.00円	-	101.61円

SKYLINE S5



EQULE M500



## 蛇の目ミシン工業株式会社



湯名人W



JR3404E

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて  
 おりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。  
 そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている  
 将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。